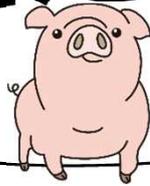


衛生だより



平成30年度第9号（7月）発行

千葉県北部家畜保健衛生所

東部・北部家畜防疫獣医師会

〒287-0004 香取市岩ヶ崎台12-1

Tel : 0478-54-1291 Fax : 54-5996

夜間・休日緊急（転送されます）

（公社）千葉県畜産協会

〒260-0021 千葉市中央区新宿1-2-3

夏季休暇期間中の防疫対策

人・物の出入りが増える夏季休暇期間中、飼養衛生管理の再徹底を！

1. 口蹄疫の発生地域への渡航は可能な限り自粛する。

もし渡航する場合は・・・

- ①家畜市場、農場、と畜場等の畜産関連施設に立ち入らない。
- ②動物との不要な接触を避ける。
- ③肉製品を持ち帰らない。
- ④帰国時は空海港の動物検疫所カウンターへ。
- ⑤帰国後1週間は衛生管理区域に入らない。
- ⑥海外で使用した衣服や靴は衛生管理区域に持ち込まない。



2. 農場へ部外者や不要な物を入れない。

立入禁止

3. 人・車両・物品の消毒を徹底する。

4. 毎日健康観察を実施し、口蹄疫等の早期発見・早期通報に努める。



適切な暑熱対策を！

気象庁の予報によると、今年の7～9月は平均気温が全国で高い確率50%です。生産性の維持のために、家畜の過ごしやすい環境を整えましょう。

- ・遮光ネットやよしずによる日よけ
- ・屋根への断熱材設置、消石灰塗布、スプリンクラーの設置など
- ・換気扇、扇風機による送風、畜体への散水
- ・密飼いを避ける
- ・清潔で冷たい水を十分に飲めるようにする
- ・良質で消化率の高い飼料の給与、ビタミン・ミネラルの補給
- ・生産適温域の確認：繁殖豚 10～25℃、肥育豚 10～25℃

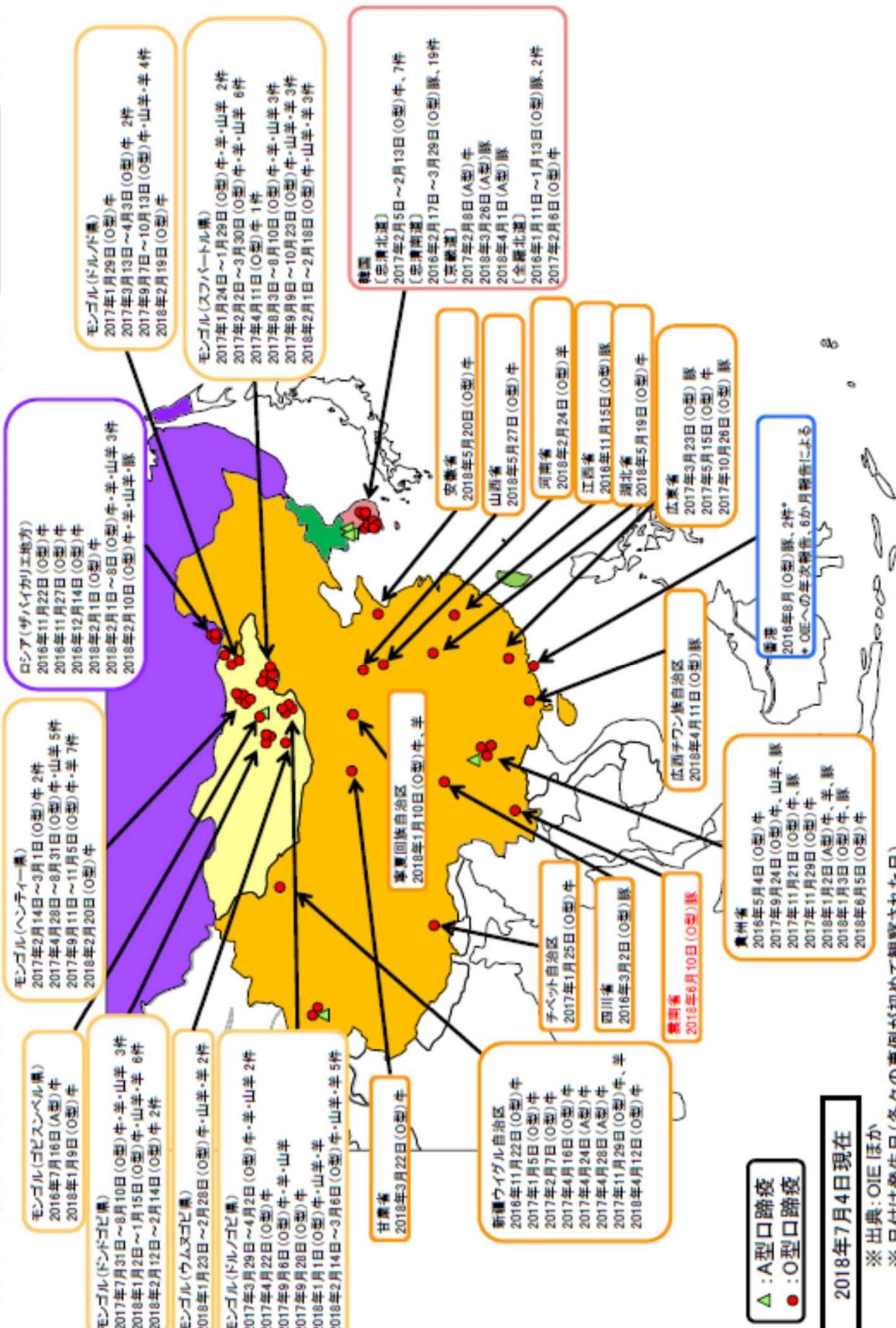
家畜の様子がおかしいと思ったら・・・

北部家畜保健衛生所 Tel.0478-54-1291 Fax.0478-54-5996

夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください

毎月1日は
一斉消毒の日

中国、香港、台湾、北朝鮮、韓国、モンゴル、ロシアにおける口蹄疫の発生状況 (2016年1月以降の発生)



▲ : A型口蹄疫
● : O型口蹄疫

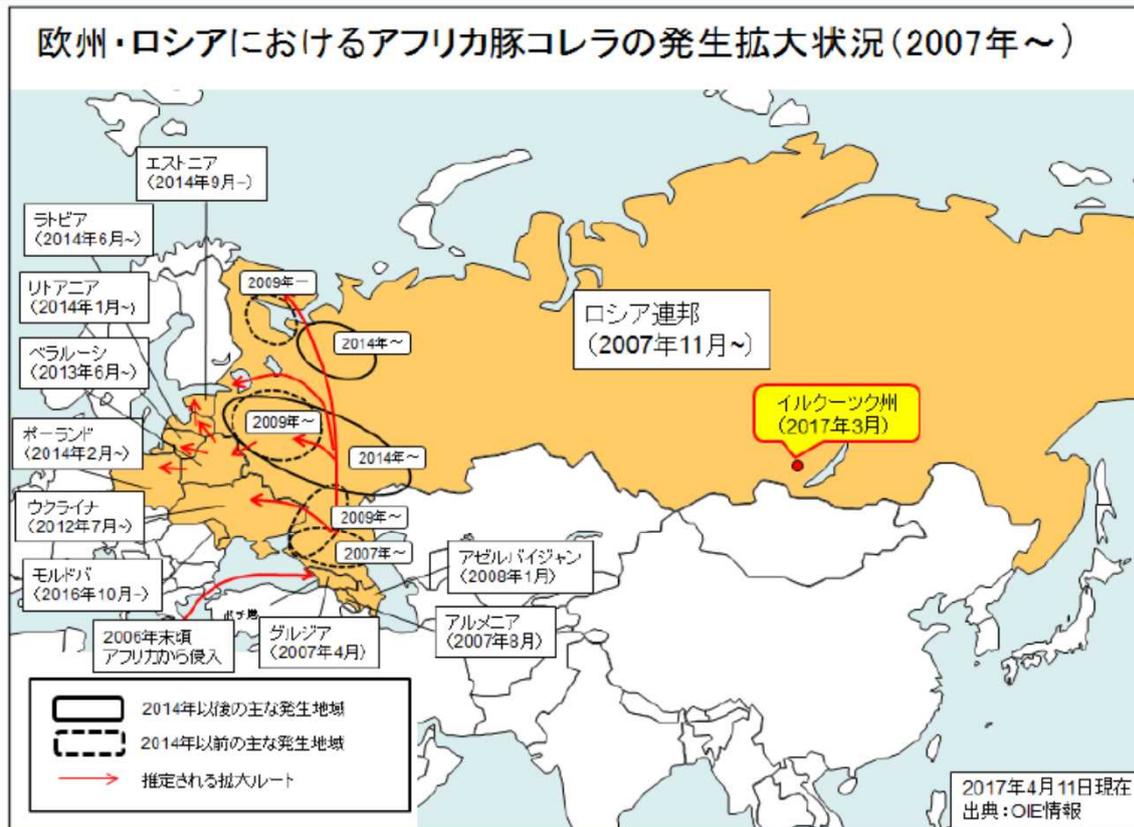
2018年7月4日現在

※ 出典: OIE ほか
 ※ 日付は発生日 (各々の事例が初めて観察された日)
 ※ ロシアは東アジアの近接地域に限る

ロシアのイルクーツク州（モンゴル国境付近） でアフリカ豚コレラの発生を確認！

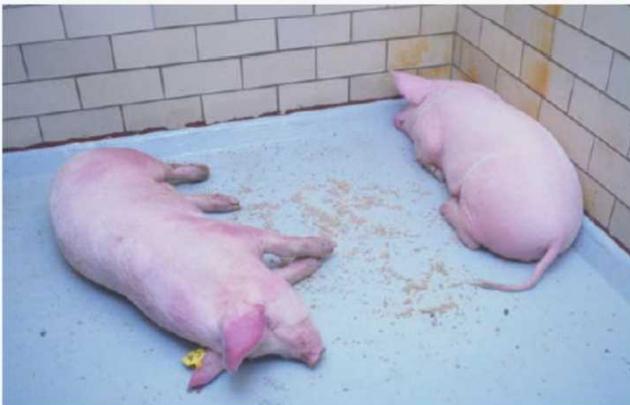
ロシアでは、2007年にアフリカ豚コレラが確認されて以降、飼養豚及び野生イノシシで発生が継続しており、発生地域が徐々に拡大しています。このように、2017年3月、イルクーツク州で本病の発生が初めて確認されました！

我が国に本病が侵入するリスクが更に高まっています!!



アフリカ豚コレラの症状

病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱(40～42℃)、食欲不振、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。



写真出典：USDA APHIS Plum Island Animal Disease Center